**TITLE ELEMENTS**

**禁教と密かな継承の時代**

潜伏キリシタン集落の風景や伝統文化に触れる

生月島

2時間30分コース

**5. 博物館「島の館」**

生月町南免4289-1

生月島のかくれキリシタンの共同体に関する豊富な史料や映像が展示されています。生月島や平戸島西部で継承された貴重な伝統文化について学べる博物館です。

車で 5分

**6. ガスパル西玄可の墓**

この地で殉教したガスパル西玄可（1556–1609）を記念して建てられた巨大な十字架があります。十字架の裏手には「ガスパル様の墓」と呼ばれる石積みの墓地があります。

展望台からの眺めをお楽しみ下さい。

**7.中江ノ島**

かくれキリシタンは中江ノ島を聖地としており、岩からしみ出す水を採取して聖水としています。この島は世界文化遺産に登録されていますが、一般には公開されていません。

車で5分

**8. 山田教会**

生月町山田免440-2

フランス人宣教師マタラ神父と17人の信者によって1912年に建てられた、市内に現存する教会堂としては宝亀教会に次いで古い建物です。内部には蝶の羽のコラージュがあります。

車で10分

**9. 焼山**

「燃える山」を意味する名は、ここで教会堂が燃やされた、あるいは殺されたキリシタンが穴に放り込まれ火をつけられたことに由来するとされます。現在はかくれキリシタンが行事を行う御堂が建っています。

車と徒歩で30分

**10.** **ダンジク様**

潜伏キリシタン家族が海岸のダンチクの茂みに隠れていたところ、子どもが見つかってしまい、一家全員が処刑されました。現在も毎年1月16日に信者による追悼の行事が行われています。

**Left hand boxes (PART 2)**

**平戸島西岸約2時間コース**

**5. 博物館「島の館」**

生月町南免4289-1

生月島のかくれキリシタンの共同体に関する豊富な史料や映像が展示されています。生月島や平戸島西部で継承された貴重な伝統文化について学べる博物館です。

車で 5分

**11.春日集落と安満岳**

16世紀に宣教師によって改宗された後、春日集落の人々は禁教期にも仏教と並行してキリシタン信仰を維持しました。春日集落では、家屋内で「納戸神」を密かに拝みました。

車で15分

**12. 切支丹資料館**

大石脇町1502-1

主に根獅子集落のかくれキリシタンに関連する史料を展示しています。「納戸神」を崇拝しながら信仰を継承してきたことが分かります。

徒歩1分

**13.ウシワキの森**

キリシタン時代の墓地が発掘された場所です。ウシワキ様として根獅子集落に語り継がれる殉教聖地となっています。

**RIGHT HAND COLUMN**

**TITLE ELEMENTS**

**伝来と繁栄の時代**

**キリスト教伝えられた大航海時代に思いを馳せる**

約2時間コース

**1. 平戸オランダ商館**

**大久保町2477**

1639年に建てられたこの倉庫は商館最大の建物でした。禁教時代に 幕府は建物の外観に西暦年号がついていることを理由に破壊を命じました。(現在の建物は2011年に復元されたものです)

徒歩5分

**2. フランシスコ・ザビエル記念碑**

この記念碑は平戸オランダ商館の裏山の高台に位置する崎方公園にあります。公園からは、市街地や平戸瀬戸が一望できます。

徒歩5分

**3. 松浦史料博物館**

**鏡川町 12**

平戸藩主松浦氏の旧邸宅だったこの博物館は、かつて各国の要人が出入りした歴史ある場所です。貴重な史料が数多く展示されています。

徒歩10分

**3. 平戸ザビエル記念教会**

**鏡川町259-1**

フランシスコ・ザビエルの名を冠したこの教会堂は、平戸港のランドマークです。寺院と教会が重なって見える風景としても有名です。

**INSIDE RIGHT BOTTOM TEXT**

**TITLE ELEMENTS**

89分コース

安満岳

平戸で最も高い山

軽トレッキングを楽しみましょう

**BOXES**

(P) 安満岳駐車場

駐車場から山頂まで片道約30分です。歩道が整備されているので歩きやすいです。 駐車場ではトイレが利用できます。

トレッキングスタート

参道を歩く

250mに渡って敷かれたこの歴史ある石造りの参道は、江戸時代の絵図などにも描かれています。足元が不安定なので注意してください。

徒歩30分

山頂からの景色

安満岳山頂の神社の脇を抜け、絶景を楽しみましょう。生月島や春日集落を眼下に、五島列島方面が一望できます。（崖からは充分な距離をとってください）

**BOTTOM FAR RIGHT**

**TITLE ELEMENTS**

**解禁と復帰の時代**

約2時間コース

キリスト教の復興を象徴する美しい教会堂を巡る

**14. 紐差教会**

**紐差町1039**

この鉄筋コンクリート造の教会堂は、1929年、明治以降平戸における布教の拠点となった場所に建てられました。そのため、紐差協会は県内で最も重要な教会堂のひとつです。

車で10分

**15.** **マタラ神父墓地**

マタラ神父は、紐差教会・宝亀教会をはじめとする多くの教会の司祭をつとめました。1921年に亡くなり、田崎の丘の外国人墓地に埋葬されました。

車で15分

**16. 宝亀教会**

宝亀町1170

マタラ神父が指導監督して建設を行った1898年に建てられた平戸に現存する最古の教会堂です。正面がレンガ造、会堂部が木造という特徴的な建築物です。

車で20分

**17. 田平天主堂**

**田平町小手田免10**

1918年に献堂されたこのレンガ造の教会堂は、内観・外観ともに美しく、歴史的・建築的に高い価値を持ちます。田平天主堂は国の重要文化財に指定されています。

※他にも市内には、たくさんの教会堂があります。